

## 第3回 臨床研究利益相反審査委員会 議事要旨

日 時	2020年10月1日(水) 16:30~17:30の間	場 所	
	※第16回倫理審査委員会の中で審査した	湘南慶育病院 3階 301会議室	
出席者	※斜体は女性 3人/3人 の出席		
○委員長	堀江義則	○委員(内部)	片岡亮子
○委員(外部)	間山文博	●事務局	宮崎健司、江藤香織
○他に倫理審査委員会委員が同席			
内部委員	寺山靖夫、片桐正孝、松林 守、稲川雅之		
外部委員	濱田庸子、落合孝文		
欠席者	○なし		
議事内容	<p>1.審議課題について(2題)</p> <p>①申利20-007 《近方実用視力測定アプリ(非医療機器)を用いた臨床研究(非介入型)》 申請者：眼科部長 久保田俊介</p> <p>②申利20-013 《アルツハイマー型認知症と軽度認知障害、健常者を対象とした安静時及びタスク時における前頭葉脳波の比較：Pilot Study》 申請者：非常勤医師 堀込俊郎</p> <p>【内 容】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・ 2課題とも「慶應義塾大学グローバルリサーチインスティテュート(KGRI)・IoT健康ライフ研究コンソーシアム」からの獲得研究費である。このコンソーシアムに賛同する企業の研究協力費により支給されている。授受金額があるため、①研究内容 ②研究資金、研究費用 ③研究者の経済的利益 について各申請者よりヒアリングをし、</li> <li>・ ①被験者の保護 ②研究資金の透明性確保 ③研究の科学的客観性確保 について検討した。</li> </ul> <p>委員長 本件研究は介入を伴わない研究であり、研究費用もコンソーシアムからの獲得研究費であること。また、個人情報の保護の方法、解析の方法などから、被験者の保護、研究資金の透明性及び研究の客観性について問題ないと思うが如何か。</p> <p>各委員 問題なし。</p> <p>委員長 問題なしと判断し、承認する。</p> <p>【審査結果】</p> <p>※承認</p>		